

元気いっぱい 友だちいっぱい
すすんで学ぼう 夢つくり

横浜市立美しが丘小学校

平成28年4月5日



美小通信1

横浜市情報教育ネットワーク(YI ネット)上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.educity.yokohama.jp/sch/es/utsukushi gaoka/>

学校長 畠山 真

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408

美しが丘の桜

校長 畠山 真

さわやかな春風とともに四月を迎えました。門の前の雪柳が真っ白く咲きほこり、花壇のチューリップも一面に花開いています。

三月に卒業生と別れを告げ、ゆずり葉のように新しく1年生が入学してきました。2年生から6年生までもそれぞれ進級し、気持ちを新たに新しい学年を迎えました。健康に気を付けて清々しい気持ちでこの一年間を過ごしてほしいと思います。



本日、74名の新入生が、生き生きとした晴れがましい表情で入学してきました。ご入学おめでとうございます。新しい教室、新しい友達、新しい先生との出会いが待っていました。子どもたちは、夢と希望を胸に入学してきたと思います。ぜひ、これから始まる美しが丘小学校での六年間を充実したものにしてもらいたいと思います。

さて、4月2日に美しが丘公園の「桜祭り」に行ってきました。たまプラーザ駅の改札を出た途端、満開の桜が目飛び込んできました。桜の木をじっくりと見ていると一本一本に違いが見られます。淡いピンク色の桜、濃い桃色の桜、もうすでに満開になった桜、まだ七分咲きでこれから満開を迎えようとしている桜、幹が太く手触りがごつごつしている桜、すらっとして触ると滑らかな感じの桜、桜の木によって様々な色や育ち具合が違うのだなと思いました。

法隆寺の宮大工、故西岡常一さんの言葉で、「堂塔の木組みは、寸法で組まず木の癖で組め。癖というのはなにも悪いもんやない、使い方なんです。人間と同じで一本ずつが全部違うんです。癖の強いやつほど命も強いという感じですね。木を選び、その個性を見抜いて使ってやれば、建物は長持ちする。1000年先の姿を思い浮かべて仕事をする。」(木のいのち木のこころ <天>より)と語っています。

子どもたちの成長や性格も一人ひとり違います。子どもたちの個性にあった教育をしていくことが大切です。子どもたちのもっているそれぞれの特性を生かした教育を教職員一同一丸となって押し進めていきたいと思っています。

本校の教育目標は、

「元気いっぱい 友だちいっぱい すすんで学ぼう 夢つくり」です。

今年度の目標として子どもたちには、

- 1 人の話をしっかりと聞き、進んで学習する。
- 2 友だちと仲良くする。
- 3 健康に気を付けて、元気に過ごす。

この三つを念頭に置いて、楽しい学校生活をおくってほしいと思います。

美しが丘の桜のように、春の息吹を肌で感じて、この一年を充実したものにしていきたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。